プロポーザル評価表

1. 業　務　名　　:相双地区交通拠点調査検討業務
2. 所　　属　　:調査課
3. 方　　式　　:総合評価落札方式(一般競争)・拡大型プロポーザル
4. 技術提案書の提出要請日　:令和8年7月29日
5. 特定通知日　　:令和8年8月21日

					日本工営(株)	
評価項目			評価の着目点	評価のウェイト	評価	点数
参加表明者	企業		当該部門の建設コンサルタント登録等	**1.0**	A	1.0
			過去１０年間の同種又は類似業務等の実績の内容	**1.5**	A	1.5
			ワーク・ライフ・バランスの有無	**0.5**	A	0.5
			過去５年間の当該企業の実績として「TECRIS」に登録された評価対象業務の業務成績	**4.0**	B	3.6
			過去２年間の優良業務表彰の有無	**2.0**	B	1.6
	管理技術者		技術者資格等、その専門分野の内容	**2.0**	A	2.0
			過去１０年間の同種又は類似業務等の実績の内容	**2.0**	A	2.0
			過去５年間の当該企業の実績として「TECRIS」に登録された評価対象業務の業務成績	**8.0**	B	7.2
			過去４年間の優良業務表彰の有無	**4.0**	B	3.2
実施方針 業務フロー 工程表 その他		業務理解度	目的、条件、内容の理解度が高い場合に優位に評価する。	**6.5**	-	3.9
		実施手順 ・工程表	業務実施手順を示す実施フローの妥当性が高い場合および業務量の把握状況を示す工程計画の妥当性が高い場合に優位に評価する。	**3.9**	-	2.3
		その他	地域の実情を把握した上で、業務の円滑な実施に関する提案内容について有効性が高い場合に優位に評価する。	**2.6**	-	2.3
評価テーマ１に対する技術提案		的確性	地形、環境、地域特性などの与条件との整合性が高い場合に優位に評価する。	**31.0**	-	18.6
			着眼点、問題点、解決方法等が適切かつ論理的に整理されており、本業務を遂行するにあたって有効性が高い場合に優位に評価する。			
			業務の的確性に著しく欠ける場合は特定しない。			
		実現性	提案内容に説得力がある場合に優位に評価する。	**31.0**	-	18.6
			提案内容を裏付ける類似実績などが明示されている場合に優位に評価する。			
			業務の実現性に著しく欠ける場合は特定しない。			
				100.0		68.3
参考見積		提案内容と見積り内容の整合性			○	